

「干渉?」「無関心?」お子さんとのかかわり方をセルフチェック!

# 保護者のための自己診断シート

お子さんとの距離感は、なかなか難しいもの。わかっていてもついつい口うるさくなってしまったり、逆に黙って見守っていたつもりがお子さんから「無関心」と思われていたり。以下の自己診断シートを使って、ご自分の傾向を知り、お子さんの進路選択がうまくいくようなサポートをしていきたいものです。

■以下の項目のうち、当てはまるものに✓をつけてください。  
「どちらかという当てはまる」というようなものにも✓をつけてください。

- ①うちの子どもはのんびりしている。だから、つい心配になってあれこれ聞いてしまう。
- ②保護者として、子どもの進路を決めてあげるのは当然のことだと思う。
- ③進路や受験情報について、子どもより自分のほうが調べていると思う。
- ④子ども一人の考えで、いい選択ができるとは思えない。
- ⑤親子の間では、十分な会話が何よりも大事だと思っている。
- ⑥子どもにとって、どんな生き方が幸せなのかは私にはわかる。
- ⑦今は、いい大学に入ることが、子どもにとっての一番の幸せだと思う。

計 個

- ⑧高校生は大人なんだから、自分のことは自分で決めるべきだと思う。
- ⑨進路に関して、親があまり口うるさく意見を言うのはよくないと思っている。
- ⑩私は子どものことを信頼しているので、進路選択は子どもに任せている。
- ⑪私には、子どもの進路の相談に乗ってあげられるほどの力はない。
- ⑫私は私、子どもは子ども。人それぞれなのだから、相談されても困ってしまう。
- ⑬進路の話はよくわからないので、「先生と相談しなさい」と言うことが多い。
- ⑭進路の話をしていて、「それはいくらかかるの?」とお金のことを聞くことが多い。

計 個

※①～⑦の✓の数と、⑧～⑭の✓の数を比べ、前者のほうが多い人は「干渉」の傾向が、逆に、後者が多い人は「無関心」の傾向にあるといえるでしょう。